

# SSHCONニュース

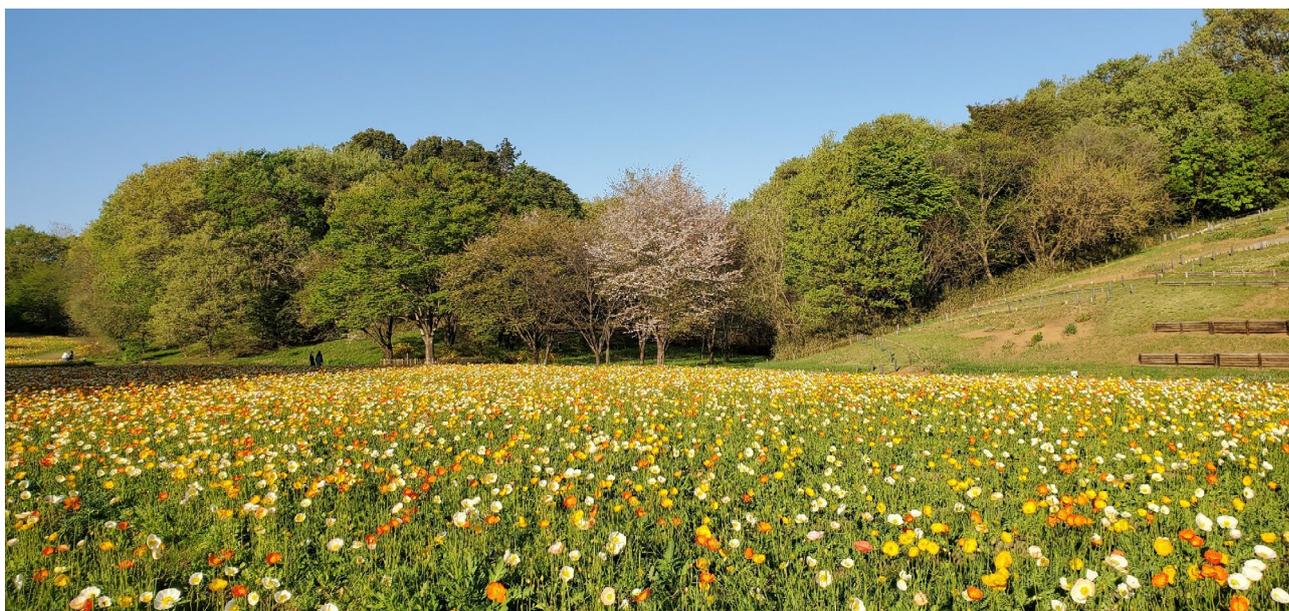
第82号 発行日：令和5年4月29日

(一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会埼玉支部

・Tel 048-649-8617 ・Fax 048-649-8618

・〒 330-0804 さいたま市大宮区堀の内町1-116-1 安藤ビル3F

・支部 URL <http://jashcon-saitama.com/>



3月14日、気象庁は「東京で桜が開花した」と発表しました。ソメイヨシノでは全国で最も早い発表となりました。平年より10日ほど早い開花です。「日本さくら名所100選」にも選ばれている大宮公園をはじめ、4年ぶりに各地で花見も解禁となり、人の賑わいも戻ってきました。

マスクの着用について、令和5年3月13日から、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とする、考え方の見直しが国より示されました。また、政府は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類を5月8日から、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げることを決めました。新型コロナウイルスは、「収束」したとしても「終息」はしないと言われています。「3密」の回避と換気、状況に応じたマスクの着用、手洗い、体調管理（食事、睡眠、運動）などは今後も引き続き有効な対策とされています。皆様方もお身体に気を付けご活躍くださるようご祈念申し上げます。 (事務局広報部)

## ニュースの主な内容

- |                       |       |   |
|-----------------------|-------|---|
| 1. 研修部だより             | ..... | 2 |
| 2. 事務局だより             | ..... | 3 |
| 3. 会員寄稿「我が街（館）を歩いてみて」 | ..... | 5 |
| 4. 最近の報道より            | ..... | 6 |

# 1. 研修部だより

埼玉支部研修部会主催の定期研修会（第 129 回）を令和 5 年 3 月 25 日にリモート形式（Zoom 利用）で開催いたしました。

出席者は 18 名で、研修会テーマと講師は以下のとおりです。

- 講演テーマ 「新たな化学物質規制について」
  - ・新たな規制内容（リスクアセスメントソフトのクリエイティブの紹介など含む）（前半の部）
  - ・事例紹介（後半の部）
- 講師：（前半の部） 埼玉支部会員 堀江 成治 講師  
（後半の部） 埼玉支部会員 赤木 勝 講師

第 129 回支部研修会もこれまでと同様にコロナを考慮し、集合形式ではなく、リモート形式による開催となりました。

これまでの支部主催研修会（リモート形式）では Teams 利用が定着していましたが、今回の研修会では南関東地区ブロック会議（前回の埼玉開催）と同様に Zoom を使用しました。

Teams と併せて Zoom の習熟も兼ねての取組みでしたが、操作不慣れによる問合せや使用環境の不具合などに関する問合せは皆無でした。

次回（第 130 回研修会）は、埼玉労働局健康安全課長の繁野北斗様を外部講師として招き、「市民会館おおみや」で 6 月 29 日に講演していただく予定です。

また、埼玉支部会員の大越時夫様にも講師をお願いしています。

まだ、仮予約の段階ですが、6/29 14:00～16:00 「市民会館おおみや」+Zoom/Teams のどちらかを使用したハイブリット形式での開催予定です。

開催の 1 カ月前に皆様へ案内文を発出するようにいたします。

是非とも、皆様方の研修会参加をお待ちしております。

（森玄正研修部長）

## 2. 事務局だより

- (1) 令和4年度第2回幹事会(Web)が令和5年2月18日(土)にリモート会議方式で開催されました。

### I 報告事項

#### 1. 支部長報告

- ・支払い調書の対象となっている方には個人宛に郵送しました。
- ・1月10日、埼玉支部に飯島様が亡くなられたという連絡がありました。
- ・支部のパソコンの使い方について、デスクトップパソコンはSSD化しました。また、ノートPCとその他のデスクトップPCを性能向上させるため中澤支部長が自宅でアップグレード作業をしています。

#### 2. 事業部会各部からの報告

##### (1) 企画部（真崎企画部長）

- ・会員から提案のあった、「フェイスブックグループやLINEグループ」を利用した会員間のコミュニケーション方法について  
管理方法の課題などもあることから、Zoomなどを活用していきながら、今後、活用について検討していきたいと思えます。（中澤支部長）
- ・活用の手引き（自己紹介欄）で訂正がある方は2月末までに報告をお願いします。現在は受付中です。支部ホームページに掲載されますので個人情報非表示にしたい方は連絡下さい。（真崎企画部長）

##### (2) 研修部

- ・第129回埼玉支部研修会のテーマと講師、実施時期  
実施時期：2023年3月期もしくは4月  
テーマと講師：「新たな化学物質規制について」 赤木講師、堀江講師  
リスクアセスメントソフトのクリエイトシンプルの紹介を1.5時間と活用事例を0.5時間ほど赤木さんに話していただくなどして、説明1.5時間+ディスカッション0.5時間の計2時間で行うことになりました。
- ・3月25日(土)リモート形式で準備を進めます。（森研修部長）

##### (3) 業務部（井上業務部長）

- ・埼玉県受動喫煙委託業務について12月に1件（測定器の取り扱い説明）と1月に1件（北上尾駅の屋外喫煙所の環境調査）を実施しました。（堀江事業部会長）
- ・相談件数2/15時点では19件ありました。  
完了通知が届いているのは6件、継続中が11件、不成立が2件という状況です。
- ・支部当番の際、安全衛生相談を受けた場合は相談記録票に記載し、完了した場合には完了報告をお願いします。また、今後は安全衛生相談記録表はPCフォルダに格納し、誰でも閲覧できるようにします。（井上業務部長）

### 3. 事務局及び各部からの報告

#### (1) 総務部（椎名総務部長）

入会、退会に関して

	入会	退会
支部会員	当間さん（保健衛生）	飯島さん（安全）
事業部会員	なし	なし

#### (2) 広報部（青木広報部長）

SSHCONニュース 81号発行（令和5年1月30日）

#### (3) 会計部（田中会計部長）

インボイス制度の導入に関連して、支部の入会費 3000 円は課税対象で事業部会費は非課税となります。3000 円の 10% の 300 円を消費税として納める必要があります。

支部への謝金の消費税 10%分は、本部が支部分を納めるという説明が本部よりありました。

## II 審議事項

#### ・支部パソコンの活用について（中澤支部長）

下記のとおり進めたいと思います。

(1) 支部事務所のデスクトップ PC（Windows11）⇒支部事務所で使用中

(2) 昨年購入したノート PC（Windows11）⇒WEB 会議案内を出す等の使用頻度の高い森研修部長が使用する。

(3) 以前使用していた富士通ノート PC⇒支部メール確認用に井上業務部長が使用する。（Windows10 最新バージョン 22H2 をインストール済）

(4) 以前使用していた富士通デスクトップ PC（Windows10）⇒引き続きメール等を設定予定（中澤支部長）。

#### ・支部の事務所当番について（堀江事業部会長）

感染者が減ってきていますので、11時～15時に見直したいと考えます。（レベル I）  
3月1日からレベル I を適用とします。

#### ・機関誌の40周年特別企画としての寄稿を小北さんにお願ひしました。（中澤支部長）

#### ・会計監査の日程について

5月20日 10:00～12:00

会場は、市民会館大宮（大宮門街ビル内）集会室 3

## III 次回幹事会の予定

2023年5月13日（土） 14:00～（WEB形式）

### 3. 会員寄稿「我が街を歩いてみて」

埼玉支部 業務部長 井上 順次

新型コロナ感染症数の減少傾向が続き、3月13日からはマスク着用のルールが緩和され、5月8日からは新型コロナ感染症が2類感染症から5類感染症へと感染症法上の位置づけが変更されます。やっと数年間続いた規制が緩和されましたが、まだまだ新規感染者数は皆無とはなっていない状況ですが、活動しやすい状況となってくることが期待されます。

今年、4月からは輪番制で幹事による記事の投稿が開始されます。私が、最初の当番となりました。何を書こうか悩みましたが、この街に住み続けて40年程になり我が街のことについて知らないことが多々あり、コロナ感染も落ち着いたので、志木市館の街について散歩がてら歴史を調べてみました。

志木市館の歴史は古く縄文時代前期中葉黒浜式期（約6000年前）から始まると考えられます。



今は、住宅地の中の一区画となりましたが、貝塚が「城山貝塚」として保存されています。貝塚は、縄文人たちが貝殻を捨てたゴミ捨て場のようですが、当時の食文化等を知ることができる貴重な資料です。約6000年前のこの辺りは海が近くにあり、現在海なし県の埼玉県とは想像もつかない自然が広がって居たのだと思います。

館街にも城があります。柏の城です。築城は定かでは有りませんが、京都聖護院の門跡道興准后

(もんぜきこうじゅごう)(室町時代の僧侶)が1486年～87年に北陸から関東を巡礼して廻り「廻国雑記」として著していますが、その中で「大石信濃守といへる武士の館」とされています。大石信濃守とは大石顕重(おおいしあきしげ)のことで、室町時代に関東地方で活躍し、戦国時代に武蔵国の守護代となった武将であります。

当時は、本丸、西の丸、二の丸、三の丸を備えた大城であった伝えられています。今では、小学校の運動場、宅地等となっており一部面影を残すのみとなっていますが、鎌倉幕府へ通ずる「鎌倉街道」の跡が今も残り想像を超えた鎌倉時代の風景



が、目を閉じると目の奥にありありと浮かびます。戦国武将が馬を囃し立て、それに続き鎧を付けた武士が、竹槍を立て走っていく足軽の姿が、テレビ画面ではなく脳裏にありありと浮かびます。

我が街「館」を巡り歩き歴史を調べてみると、太古から現在までのさまざまな出来事が起こり変遷してはいますが、現在、自分がこの時代に生きて営みをしているのは事実であり、何か時代の流れの運命を感じます。今生きていることを大切に、もっと自己啓発しなければと。

(業務部長 井上順次)

## 5. 最近の報道より

### ■厚生労働省その他の動き（気になる情報の抜粋）

月日	表題	概要
令和4年 12月26日	労働安全衛生規則に基づき作業記録等の30年間保存が必要ながん原性物質を定める告示を行いました。	報道発表資料 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_29998.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_29998.html</a> 基発 1226 第4号 労働安全衛生規則第577条の2第3項の規定に基づきがん原性がある物として厚生労働大臣が定めるものの適用について <a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001030129.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001030129.pdf</a> パブリックコメント <a href="https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/PcmFileDownload?seqNo=0000245442">https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/PcmFileDownload?seqNo=0000245442</a>
令和5年 1月12日	<a href="#">石綿障害予防規則の一部を改正する省令の施行について</a>	石綿障害予防規則改正 工作物の解体又は改修の作業を行う際の事前調査を行う者の要件の新設 工作物に係る事前調査結果等の記録の作成、保存（事業者） <a href="https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T230116K0020.pdf">https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T230116K0020.pdf</a>
令和5年 1月12日	事業者による混合物のGHS分類の実施及びGHSラベル作成を支援することを目的に、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）が経済産業省により開発された「GHS混合物分類判定システム」をWebツール化し、NITE-Gmiccs「GHS混合物分類判定ラベル/SDS作成支援システム invented by METI」として公開している。	<a href="#">NITE-Gmiccsの使い方動画</a> <a href="#">～簡単にだれでもどこでも混合物GHS分類、ラベル/SDS作成～</a> <a href="https://www.jniosh.johas.go.jp/groups/ghs/movies.html#gmiccs">https://www.jniosh.johas.go.jp/groups/ghs/movies.html#gmiccs</a>
令和5年 1月18日	<a href="#">労災補償の対象となる疾病の範囲を定めた職業病リストを改正</a>	MOCAによる尿路系腫瘍などを新たに追加 <a href="https://www.mhlw.go.jp/content/001038596.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/001038596.pdf</a>
令和5年 1月27日	令和3年度「喫煙環境に関する実態調査」の結果を公表	第一種施設で敷地内全面禁煙が増加、第二種施設で喫煙専用室設置が増加 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_30463.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_30463.html</a>
令和5年 1月30日	<a href="#">有機溶剤中毒予防規則等に基づく化学物質の管理が一定の水準にある場合の適用除外の認定制度の運用について</a>	基安発 0130 第1号 <a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001062826.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001062826.pdf</a>

令和5年 2月7日	福岡労働局 『福岡県小売業+Safe協議会構 成員による好事例』パンフレッ トを作成しました。	<a href="https://jsite.mhlw.go.jp/fukuoka-roudoukyoku/jirei_toukei/pamphlet_leaflet/anzen/good-practice/plu-s-safe.r4.2nd-time.council.html">https://jsite.mhlw.go.jp/fukuoka-roudoukyoku/jirei_toukei/pamphlet_leaflet/anzen/good-practice.plu-s-safe.r4.2nd-time.council.html</a>
令和5年 2月10日	「令和4年度化学物質管理に係 る専門家検討会」の報告書	<a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_30995.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_30995.html</a>
令和5年 2月13日	<a href="#">貨物自動車の荷役作業における 労働災害防止措置の強化</a> <a href="#">「労働安全衛生規則の一部を改 正する省令案要綱」の答申結果</a>	貨物自動車の荷役作業に従事する労働者の安全確保のため、労働安全衛生規則を改正。 昇降設備の設置義務および保護帽着用義務を最大積載量2トン以上の貨物自動車に拡大。 荷役作業を行うテールゲートリフターの操作の業務を特別教育義務化。 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31052.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31052.html</a>
令和5年 3月4日	騒音障害防止のためのガイドラ インの一部改正案及び騒音障害 防止のためのガイドラインの解 説の一部改正案に関する御意見 募集について (2023年3月18日に意見募集 は終了しています)	厚生労働省は、騒音障害防止のためのガイドラインを近く改正する。具体的には、特殊健康診断(騒音)の実施の徹底を進めるとともに、手持ち式動力工具などを取り扱う労働者への聴覚保護具の着用を新たに追加する。事業場の取組体制を後押しするため、事業者が作業場ごとに騒音障害防止対策の管理者を定め、教育を実施することも盛り込んでいる。騒音障害防止のためのガイドラインの一部改正案 <a href="https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/PcmFileDownload?seqNo=0000249836">https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/PcmFileDownload?seqNo=0000249836</a> 騒音障害防止のためのガイドラインの解説の一部改正案 <a href="https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/PcmFileDownload?seqNo=0000249837">https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/PcmFileDownload?seqNo=0000249837</a>
令和5年 3月14日	足場からの墜落・転落災害防止 の充実に係る労働安全衛生規則 の一部を改正する省令の施行に ついて	一側足場からの墜落・転落災害が発生していることから、一側足場の使用範囲を明確化するために必要な措置を規定。 事業者又は注文者による足場の点検が確実に行われるために必要な措置を規定 <a href="https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T230315K0060.pdf">https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T230315K0060.pdf</a>
令和5年 3月23日	防毒機能を有する電動ファン付 き呼吸用保護具が型式検定等の 対象機械に追加されます	令和5年3月23日 政令第69号他 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/anzeneisei03_00003.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/anzeneisei03_00003.html</a>
令和5年 3月31日	「令和4年(2022年)新潟 県村上市で発生した製菓工場火 災に係る消防庁長官の火災原因 調査報告書(概要)」の公表	消防庁では、令和4年2月11日に新潟県村上市で発生した工場火災について、消防法(昭和23年法律第186号)第35条の3の2に基づく消防庁長官の火災原因調査を行いました。 <a href="https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/230331_yobou_1.pdf">https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/230331_yobou_1.pdf</a>

次号は令和5年7月中旬頃発行予定です。皆様よりの情報提供を期待しています。  
また、コンサルタント事例としての経験談（成功談でも失敗談でも）を募集しています。  
それ以外の内容でも大歓迎です。寄稿をお待ちしています。

- ・今回のSSHCON ニュースに対するご感想・意見等をお寄せ下さい。
- ・みなさんがお持ちの情報、写真等で会員みなさんに提供したいものがありましたら、連絡下さいますようお願い致します。